

令和6年度愛媛県教育会 活動方針(要旨)・役員等

愛媛県教育会は、昭和41年に設立以来、半世紀にわたって、本県の教育文化・福祉の向上に努めるとともに、平和で民主的な国家・社会の形成に尽力してきた。平成25年1月8日には「公益財団法人愛媛県教育会」として再出発し、変化の激しい時代における本会の在り方を確認しつつ活動を進めてきた。

本会が社会に有用な公益法人として存立するためには、事業内容の見直しや経営の更なる健全化、財務処理の適正化に努め、会員のみならず広く公共の利益にかなう事業展開をしていく必要がある。県組織と18地区教育会との意思疎通を円滑にし、行政をはじめとした関係機関・団体と一層、連携・協働して公益事業の充実・強化を目指すしたい。

主要な公益目的事業は、
 ○教職員の教育研究や研修及び学術文化の振興
 ○児童・生徒の学びの保障及び県民の生涯学習の支援
 ○学校・家庭・地域社会と連携・協働して行う心の交流事業の実施である。これらの事業の確実な実施により、次代を担う子どもたち

が健やかに成長するように、社会総がかりで取り組む教育を推進する中核としての役割を果たしたい。

本年度は第75回日本連合教育会研究大会愛媛大会を、17年目を迎える「えひめ教育の日」推進フェスティバルと併せて7月に開催する。各機関・団体等と連携を深め、盛会となるよう努める。

また、子どもたちの学習支援や地域ボランティア、県民の教養を高める活動等の公益事業をより積極的に展開することを方針とする。

(公財)愛媛県教育会役員

◆評議員

井門 照雄 年森 恭子
 日野 克博 松本 均

◆理事

大内 由美 清水 慶子
 仲 公一 藤崎 靖博
 川上 斉睦
 藤原 雅彦(理事長)
 高橋 隆司(常務理事)

◆監事

河内 佑太 田村 幸一

◆委員・役員等

◆愛媛文教月報編集協力委員

越智 英治(西条OB)
 青野 信樹(東予周桑OB)
 神野 尚代(四国中央市立関川小)
 杉野 学(西条市立石根小)
 廣藤まゆみ(松山市OB)
 吉田 京子(伊予OB)
 西岡 香恵(松山市立東雲小)
 佐藤 太(久万高原町立久万中)
 竹上 正也(西宇和OB)
 木原 要子(南宇和OB)
 岡田 拓也(内子町立天神小)
 加賀山和宏(宇和島市立三間小)

◆積立年金経営委員

曾我部研二 山本 英二
 渡部 清 津國巳代子
 中川 公詞 川上 斉睦
 馬越 吉章 田原 久嗣
 灘岡 美鈴 高橋 敬二
 高橋 隆司

祝 受章おめでとうございます

◇瑞宝双光章(高齢者叙勲)
 時岡 慶周様 88歳 元御荘町立御荘中学校長 愛南町
 野本 静雄様 88歳 元松山市立八坂小学校長 松山市
 原田 修様 88歳 元松山市立さくら小学校長 砥部町



令和6年度関係団体の活動方針・役員等

◆愛媛県教育会事務局役員

理事長	藤原 雅彦
常務理事・事務局長	高橋 隆司
事務局次長・法人運営部長	妻鳥 昇司
編集出版部長	近藤 結香
ふれあい相談部長	武智 修治
教育・文化振興部長	中川 祐二
福利厚生部長	高田 寿恵
庶務会計部長	橋本美希子
会館経営部長	久光 崇史
定年嘱託職員	湊 良三
会館経営嘱託	石川 司
会館経営嘱託	星川 嘉秀
会館経営嘱託	山下 文香
会館警備嘱託	大野 佳作
会館警備嘱託	上田 清志

文教会館内に事務所を有する団体

愛媛県教育研究協議会	愛媛県小中学校長会
愛媛県小中学校教頭会	松山市教育研究協議会
愛媛県退職公務員連盟	愛媛県公立幼稚園・こども園教育研究協議会
愛媛県公立幼稚園・こども園PTA連合会	(公社)愛媛県私立学校退職金社団
(一財)愛媛県私立幼稚園協会・PTA連合会	愛媛県私立中学高等学校連合会・保連
日本教育会愛媛県支部	教職員共済生活協同組合愛媛県事業所
(公財)日本教育(公務員弘済会)愛媛支部	株式会社 愛媛教弘

愛媛県 小中学校校長会



会長 馬越 吉章

第67回定期総会において、今年度の新役員を選出するとともに、活動方針、活動計画等を決定した。

活動方針(抜粋)

- 1 教職員の資質・能力及び指導力の向上を図るとともに、主体的に判断し行動できる心豊かでたくましい児童生徒の育成に努める。
- 2 人間尊重の精神と国際感覚を持った未来の創り手を育成し、県民からの信頼に応える開かれた学校づくりに努める。
- 3 安全・安心な教育環境の確保と社会の状況や変化への的確な対応を図り、全ての児童生徒の学びの保障に努める。

令和6年度 役員

会長	馬越 吉章	南中・今治市
副会長	仲 公一	番町小・松山市
〃	山内 孔	東中・松山市
〃	桐山 真美	清水小・松山市
〃	客野 英司	道後中・松山市
〃	脇本 俊二	城東中・宇和島市

愛媛県 教育研究協議会



会長 川上 斉睦

第65回定期総会が開催され、事業・会務報告と議事が全て承認された後、本年度の活動方針や大会宣言等を決定するとともに、新役員を選出した。

活動方針

- 愛媛の教育を担う愛教研は、職能団体としての主体性を堅持し、結成以来積み上げてきた成果を更に充実・発展させるよう、次の事項を基本として諸活動を推進する。
- 1 確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を図る教育の推進
 - 2 一人一人を大切にした教育の推進
 - 3 信頼される学校づくりの推進

令和6年度 役員

会長	川上 斉睦	松前中・松前町
副会長	渡邊 雅子	宇原小・留置町
〃	森脇 和夫	鴨川中・松山市
〃	桐山 真美	清水小・松山市
〃	萩原 潤	広見中・鬼北町

愛媛県 小中学校教頭会



会長 佐伯 敬

第63回定期総会にて活動方針を決定するとともに、新役員を選出した。

活動方針

- 「未来を切り拓く力を育む 魅力ある学校づくり」を研究主題に掲げ、「自立・協働・創造」をキーワードに第13期2年目の研究の推進、活動の活性化に努める。

活動の重点目標

- 1 実践・研究の充実を図り、教育者としての教養と専門性を磨き、管理職として必要な諸能力を高める。
- 2 教頭会組織の発展・強化と関係諸団体との連携を図る。

令和6年度 役員

会長	佐伯 敬	北条小・松山市
副会長	小野 浩喜	関川小・留置町
〃	玉井 真一	道後小・松山市
〃	村上 正	榑中・松山市
〃	三上 義成	明神小・会稽町
〃	谷山 稔	脇川中・大洲市

愛媛県 公立小中学校事務長会



会長 若下仁三夫

4月20日に定期総会を開催し、新役員を選出、活動方針、活動計画を決定した。

活動方針

愛媛教育のさらなる発展に寄与するため、会員相互の強固な連携のもとに、学校運営や事務管理及び学校事務の共同実施の組織運営や職務管理の研究を推進し、事務長制度の充実発展を図る。

重点目標

- 1 事務長制度の充実
- 2 研究・研修活動の充実
- 3 組織活動の推進

令和6年度 役員

会長	若下仁三夫	城北中・宇和島市
副会長	森川 幸子	雄新中・松山市
理事	三木 博美	神郷小・新居町
〃	田村 眞美	余土中・松山市
〃	大政 一恵	宮内小・八幡浜市

愛媛県 PTA連合会



会長 松本 司

活動方針

「愛の手で未来を築くPTA」を愛顔あふれる子どもたちとともに「をスローガンに、家庭・学校・地域及び関係諸機関と連携・協働して、子どもの安全確保と時代に即した活動の推進に努める。

令和6年度 役員

会長	松本 司	東温市
副会長	齋藤 宣昭	西条市
〃	秋月 恭子	新居浜市
〃	向井 大輔	東温市
〃	神野 文	東温市
〃	梶原 玉男	八幡浜市
〃	吉良 光司	西予市
〃	林 昭子	宇和島市
〃	客野 英司	県校長会
〃	森岡 正樹	内子町
〃	玉井 眞一	県教頭会

小学校体育連盟

愛媛県



会長 山本 智啓

子どもに運動の楽しさや喜びを味わわせるとともに、健康の保持・増進と体力の向上を図る。また、今年度開催される中・四国小学校体育研究大会に向けて、郡市一丸となった「オール愛媛」の取組で「子どもがつなぐ愛顔あふれる体育学習」の充実に努める。

主な行事

- 第60回水泳通信記録会
○第60回陸上運動通信記録会
○第37回愛媛県小学校陸上運動記録会(ニンジニアスタジアム11月11日)
○第62回中・四国小学校体育研究大会(松山市立北条小学校10月25日)

令和6年度 役員

- 会長 山本 智啓
副会長 山田 裕之
小笠原陽二
灘岡 雅人
長谷 晃徳
理事 越智 純

中学校体育連盟

愛媛県



会長 篠原 希好

愛媛県内の中学生の健康の保持・増進と体力の向上に資すとともに、スポーツ大会の運営を通して、生徒の心技体の調和のとれた成長を促すことを目指す。

特に、中学生の体力向上においては、体力テストの検証を基に研究を進め、大会運営においては、運動部の地域移行も視野に入れた体制整備を進める。

主な行事

- 県総体 7月14日
○四国総体 8月2日
○全国大会 8月17日
○県新人大会 10月26日
○県駅伝大会 11月17日
○中体連研究大会 11月22日

令和6年度 役員

- 会長 篠原 希好
副会長 阪本 博和
理事 池内 裕紀
浅川 和典
作道 勉

退職公務員連盟

愛媛県



会長 田中 務

日公連の理念の下、次の4つの柱を軸に努力する。
1 コロナ禍により、会員相互の人間関係が希薄になっている。仲間意識や温かい絆を育むためにも「また参加したい」と思えるような行事や活動を工夫する。
2 会員の長年の経験と知識を活かし、地域の諸団体・住民との連携・協力を深め、学校・子育て支援、ボランティア活動等の社会貢献活動の推進に積極的に取り組む。

3 役員の高齢化がますます進んでいる。後任が見つけられず、役職を続けざるを得ない支部が多く見られる。早い段階での後継者づくりに取り組み。
4 あらゆる人間関係を生活かし、新規退職者・過年度退職者の勧誘活動に粘り強く取り組み、入会促進を図る。

令和6年度 役員

- 会長 田中 務
副会長 新保 明
理事 寺坂 史子
橋本 広綱
久坂 文治

学校生活協同組合連合会

愛媛県



理事長 大西 厚

6月25日に第75回通常総会を開催し、今年度の事業方針を決定するとともに新役員を選出した。

事業方針

- 1 今年度の供給計画高を9千4百万円に設定し、計画の達成に努める。
2 日本生協連本部、県内・県外の学校生協との連携を強化する。
3 保険事業分野において加入促進を強化する。
4 新規事業提携先を増やしPR活動を推進する。
5 退職される組合員への継続制度の充実に努める。
6 職員の意識改革と業務意欲の喚起に努める。

令和6年度 役員

- 理事長 大西 厚
専務理事 藤井 忍
理事 西川 博幸



洋服の青山カード会員 ご入会のおすすめ

愛媛県学校生活協同組合連合会では、洋服の青山と提携店契約を結んでおります。

お問い合わせは

愛媛県学校生活協同組合連合会 電話(089)925-0555
または 都市学校生活協同組合



学校生協組合員価格として、店頭価格より10%の割引が適用されます。

ハウジング事業のご案内

学校生協がハウジングメーカーと提携することによって、学校生協組合員のライフスタイルを応援させていただきます。新築・マンション・リフォーム等、多数のハウジングメーカーと提携しております。



詳しくはホームページをご覧ください

お問い合わせは

愛媛県学校生活協同組合連合会 電話(089)925-0555

または 都市学校生活協同組合

https://www.ehime-gakuseikyoku.jp

令和6年度地区教育会一覧

教育会名	会長	事務局	事務局長	事務局住所	電話番号
			事務局員	メール	⑤：FAX番号
四国中央	日浦 正文	宇摩教育会館内	川上繁美	799-0405 四国中央市三島中央3-5-21 umakyo@cosmostv.jp	0896-24-2497 ⑤0896-24-2497
新居浜	森田まゆみ	新居浜市教育会館内	久保田留里	792-0023 新居浜市繁本町3-4 kyoikukaikan-niihama@abeam.ocn.ne.jp	0897-32-8187 ⑤0897-32-8197
西条	永井 克征	西条市立西条東中学校内	河本 哲(西条東中校長) 鴻上裕子	793-0006 西条市下島山甲865 tojhwa0301@saijoedu.jp(河本) k_1_gami@yahoo.co.jp(鴻上)	0897-56-2653 090-1571-8435(鴻上) ⑤0897-56-3525
東予周	目見田康介	西条市立石根小学校内	杉野 学(石根小校長) 会計担当 岡野智康(田野小校長)	799-1106 西条市小松町大頭甲262-1 iwane-s@saijoedu.jp	0898-72-2920 ⑤0898-72-3142
今治・越智	村上 浩一	今治・越智教育会館内	菅 征永(上浦小校長) 大澤真浩 井原聡美	794-0055 今治市中日吉町2-5-25 kamiuraskt@imabari-city.jp	0898-33-2076 ⑤0898-33-2076
松山市	遠藤 敏朗	愛媛文教会館内	山地裕司 大田宏美	790-8545 松山市祝谷町1-5-33 sikyoken@dream.ocn.ne.jp	089-933-0354 ⑤089-933-2855
東温市	今西 俊介	東温市立上林小学校内	岡山ひとみ(上林小教頭)	791-0223 東温市上林甲2565 kha-eof@esnet.ed.jp	089-964-3574 ⑤089-964-3183
伊予	森田 清延	伊予学校生活協同組合内	戒能雅志(中山小教頭) 弘田香織 川端千夏子	799-3113 伊予市米湊253-1 pk-iyosibu@tenor.ocn.ne.jp	089-983-0932 ⑤089-989-8139
上浮穴	新崎 英司	NTT久万ビル内	福井隆也 佐藤いつみ	791-1201 上浮穴郡久万高原町久万190-1 kamikyouden@yahoo.co.jp	0892-21-0091 ⑤0892-21-0091
大洲市	前野 隆裕	喜多学校生活協同組合内	久保 貞 有友イツミ	795-0052 大洲市若宮609-2 aikyouken-oozu@eagle.ne.jp	0893-23-2716 ⑤0893-23-2716
内子	瀧野 孝志	内子町立小田小学校内	上岡教浩(小田小校長)	791-3502 喜多郡内子町寺村557 ueoka-norih@esnet.ed.jp	0892-52-2318 ⑤0892-52-2126
八幡浜	関岡 寿登	八幡浜市立松蔭小学校内	宇都宮孝(松蔭小教頭) 小野讓美	796-8002 八幡浜市広瀬3-4-3 8kyou@aikyouden.jp	0894-22-0212(松蔭小) 0894-27-9422 ⑤0894-22-0506
西宇和	泉 裕重	伊方町立伊方小学校内	渡辺佳代	796-0301 西宇和郡伊方町湊浦993-1 ikakyou6@ma.pikara.ne.jp	0894-38-1430 ⑤0894-38-1430
西予	山本 裕二	東宇和教育会館内	矢野数也	797-0015 西予市宇和町卯之町4665 yuers7225@gmail.com	0894-62-0618 ⑤0894-62-1094
宇和島	野田 克己	宇和島市立番城小学校内	杉本進介(番城小教頭)	798-0085 宇和島市宮下甲201 bnj-eof@esnet.ed.jp	0895-27-0715 ⑤0895-27-0714
北宇和	上田 敏彦	鬼北町立日吉小学校内	山田真理(日吉小校長) 上甲和典(日吉小教頭)	798-1502 北宇和郡鬼北町下鍵山807 yamada-mari@esnet.ed.jp	0895-44-2017 ⑤0895-44-2113
南宇和	尾崎 道広	愛南町立一本松小学校内	片山新也(一本松小校長)	798-4408 南宇和郡愛南町一本松5121-1 katayama-shiny@esnet.ed.jp	0895-84-2071 ⑤0895-84-2269
附属	藤谷素三子	愛媛大学教育学部附属幼稚園内	藤谷素三子(附属幼稚園長)	790-0855 松山市持田町1-5-22 fujitani.sumiko.ft@ehime-u.ac.jp	089-913-7857 ⑤089-913-7858

題字に寄せて

逢吉丁辰



今治市立清水小 教諭 友近 将道

第75回日本連合教育会研究大会愛媛大会 分科会提案概要(愛媛県原稿)

第1分科会【教育課程】

持続可能な地域への取組の一助となる教育活動の推進、地域の魅力を再確認し、創立130周年記念カルタをつくる過程を通して、

松前町立松前中学校 校長 川上 斉睦

第2分科会【学習指導】

自ら学び、豊かな関わりの中で伝え合い高め合う児童の育成、単元構成の工夫・必然性のある学習課題の設定・対話の場の充実を通して、

新居浜市立金子小学校 教諭 越智 政之

第3分科会【道徳教育】

自己を見つめ、よりよく生きようとする児童の育成、自他のよさを認め合う道徳科の学習を通して、

松山市立桑原小学校 教諭 中野 祥子

第4分科会【人権教育】

人権尊重の精神を基盤に、人を大切にする生き方を目指して、

四国中央市立三島西中学校 教諭 上田 恭平
四国中央市立三島南中学校 教諭 今村佳世子

「逢吉丁辰」は、後漢書に用いられている言葉で、「吉(きつ)に逢い辰(しん)に丁(あた)る」と読む。「めでたく、よいときに会う」の意である。

執筆に当たり、よい語句を探すために、手元にある書道墨場辞典をめくった。今年辰年で、私の干支も辰ということもあり、この言葉に目が留まり揮毫することにした。

子どもたちに、大きな影響を与える教師。「あの先生に出会えたことで、心の成長ができた。」と子どもたちに思ってもらえる教師となるよう、日々自身を磨き、高めていく努力を改めて願うところである。

久万高原町立七川小学校は130年余りの伝統と豊かな自然環境、地域と密着した教育が特色の小学校である。校区の地域では過疎化に歯止めをかけ、自主・自立・共助によって住み続けられる地域の実現を目指し、地域運営協議会「七川校区の未来を築く絆の会」が活動している。そこで、地域の魅力を再確認するとともに、持続可能な地域を目指す地域運営協議会の取組に寄与できるように、ねらいを次のとおり掲げ教育活動を推進した。

- ①地域にある自然や文化等との関わりを通して、地域の魅力を再認識する。
- ②地域の方々と協働から、学校と地域との絆を再構築する。
- ③学校の教育活動の様子や成果について広く周知し、地域運営協議会の取組への一助とする。

教育課程や学習活動等を工夫して進めた令和3・4年度取組を「ふるさと七川きずなカルタ」づくりの実践をもとに提案する。

本校は平成28・29年度に文部科学省から情報教育推進校の指定を受け、生活科・総合的な学習の時間を中心としたESDの活動「未来につなげよう!金子愛顔の町プロジェクト」かわる・つながる・ひろがる」という主体的・協働的な学び合いを重視したカリキュラムをデザインし、実践を重ねてきた。また、令和2年度からは愛媛県教育研究協議会の指定を受け、総合的・問題解決的な学習を展開するESDの力リキュラムと、言語活動(国語科)を中心に、「子どもが変わる教育の推進」の研究に取り組んだ。

主体性を引き出す単元構成の工夫・必然性のある学習課題の設定・対話の場の充実を通して、課題を解決する達成感や人とつながる喜びを味わわせ、更なる主体性の育成につなげるとともに、多様な他者と協働する人間関係の礎とすべく行った実践を提案する。

本校は、松山市東部に位置する児童数900名を超える大規模校である。令和2年度から3年間にわたって、「自己を見つめ、よりよく生きようとする児童の育成」を目指し、道徳科に焦点を当てて研究を行った。令和4年度は、四国小・中学校道徳教育研究大会の会場校として、より充実した道徳教育の研究と推進に取り組むことができた。

道徳科の授業を行う上では、児童の多様な価値観を引き出すことを重視し、学習活動や指導方法、評価の工夫を行った。さらに、自他の関わりを深めたり、多様な考えに触れたりする場の設定にも努めた。

児童を取り巻く環境を整え、道徳的価値に迫る授業づくりや発問の精選・問い返しの工夫、振り返りの充実を図った評価の研究等、道徳科の学習の充実を図ることにより、自己を見つめ、よりよく生きようとする児童の育成を目指した実践を提案する。

平成29年、生徒たちの発案によって作られた「三島西中学校 いじめ根絶宣言」を、当時の先輩たちの思いと共に大切に語り継いでいる。年度初めに全学級が「いじめ根絶宣言」についての学習を行い、「私のいじめ根絶宣言」とそれに込めた思いを発表する。学習を通して、一人一人が人権を尊重する生き方を目指し、いじめや差別のない、全員が安心できる学校を自分たちの手でつくるための実践を日々重ねてきた。

「人を大切にする生き方」を自らの生き方に浸透させていく取組を全校体制で行うことにより、人権尊重の精神が根付く学校環境を確立させる。そして、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題を自らの問題として捉え、解決に向けて行動できる力を培いたい。そのために、どのような取組や指導を行うことがよいか、それによりどのような教育的効果が得られるのかを明らかにしたいと考え取り組んだ実践を提案する。

第75回日本連合教育会研究大会愛媛大会 分科会提案概要(愛媛県原稿)

第5分科会(特別支援教育)

自尊感情を高め自己の課題に向き合う指導の工夫
自分肯定的に捉える実践と問題の外在化を用いたSSTによる実践を通して

西条市立楨瑞小学校

教諭 安藤 宏恵

愛媛県立今治特別支援学校

教諭 原田 理沙

近年、学校教育の課題の一つとして、児童の自尊感情の低さが取り上げられている。特に発達特性がある児童の多くは、他者から受容される機会が少ないこと等により、自尊感情が低下しやすい傾向にある。本校の特別支援学級に在籍の児童も同様で、特性により生じる困りごとに自分では対応できず、自己を否定的に捉える現状があった。そこで、自閉症・情緒障がい特別支援学級の在籍児童を対象に、自分を肯定的に捉え、自尊感情を育成する実践と、自己の課題に向き合うための指導を同時に行うこととした。また、問題の外在化を用いたソーシャルスキルトレーニング(SST)を実践することで、課題の解消に向けて自己目的に行動できる力の育成を目指すこととした。児童の成功体験に向けたSSTの具体的実践を中心に提案する。

第6分科会(幼児教育)

生き生きと遊び学ぶ幼児の育成
豊かな生活体験を通して

四国中央市立土居東幼稚園

副園長 京極祐美子

本園は愛媛県の東部に位置し、温暖な瀬戸内の海や山々に囲まれたのどかで穏やかな環境の中にある。本園では、幼児が安心して自己表現しながら、楽しい遊び学ぶことができるよう願って保育を行っている。また、市内公立幼稚園では、「SDGsにつながる保育」を共通テーマに研究を進め、SDGsは、日常の保育(遊び・生活)そのものであり、当たり前にしてきた保育を「意識する」ことが大切であると考えて、保育の見直しを行っている。

研究にあたり、幼児の姿を丁寧に見取り、様々な環境(人・もの・こと)を意識しながら保育を進めていきたいと考えた。そして、幼児自身が試行錯誤や葛藤などを繰り返す中で、充実感や達成感を味わい、豊かな体験を重ねることが「生き生きと遊び学ぶ幼児の育成」につながることを考えた。幼児期の遊びを通じた体験の中で見取った幼児の姿を基に提案する。

第7分科会(学校・家庭・地域社会の連携)

地域と交流し、地域に貢献する学校
生徒参加型熟議を通して

宇和島市立津島中学校

校長 近藤 浩一

本校は、愛媛県の南部に位置する宇和島市にある小規模校である。校区の宇和島市津島町・旧北宇和郡津島町は近年、過疎化、少子化の影響を受け人口減少が著しい。高齢化に伴う地域行事の衰退や、水産業を中心とする地場産業の停滞も大きな課題となっている。そこで、「自分が好き、津島が好き、津島が大好き」というスローガンのもと、総合的な学習の時間等を利用して地域のことを学び、地域で様々な体験活動を行うことにより、より自分のことを、学校のことを、更に津島地域のことを好きになる生徒を育てることを目標に、教育活動に取り組んでいる。

地域と交流し、地域に貢献する学校を目指し、生徒の自尊感情や郷土愛を育てるため、地域の課題について学校運営協議会で委員の方々と熟議を重ねたり、地域の方々と協働活動をしたりする地域学校教育活動について、生徒参加型熟議を中心に提案する。

児童の社会貢献力を培う教育の推進

伊予市立佐礼谷小学校における学校・家庭・地域の連携・協働の実践を通して

国立大洲青少年交流の家

所長 中尾 治司

伊予市中山町佐礼谷地区は、昭和30年頃に580名ほどであった児童生徒数が令和5年度は40分の1に減り、中山間地域の深刻な過疎化を体現している。このような中、佐礼谷地区の全ての家庭が「佐礼谷教育後援会」会員となり、年会費の支払いによる財政面の支援、学校行事への協力、伝統芸能の継承活動、学校周辺の環境整備活動など、地域が一丸となって学校の教育活動を支えるという伝統が根付いている。

小学生は地域のお客様ではなく、れっきとした地域づくりの主体者であり、地域に貢献できているという実感が郷土愛を深めるとの考えのもと、学校・家庭・地域と連携・協働し、児童の社会貢献力を培う教育を推進してきた。地域の教育力を高める原動力になる取組や、地域社会の関わりの中で児童を育てる教育活動の実践を提案する。

未来をになう子どもたちへ
日本文教出版

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5 TEL:06-6692-1261
東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16 TEL:03-3389-4611

<http://www.nichibun-g.co.jp/>

冠婚葬祭事業 (株)ベルモニーのご案内

愛媛県学校生協は(株)ベルモニーと提携店契約を結んでおります。冠婚葬祭のご利用お申し込みの際に学校名と組合員様のお名前をお伝え頂きますと、割引などの特典が受けられます。

(他団体との併用はできません。)

お問い合わせは

愛媛県学校生活協同組合連合会
電話(089)925-0555
または 都市学校生活協同組合



ふるさとスケッチ

No478

息を吸いこんで



信重市立温東 諭教市温東 松本 円

「最近の夜、蛍が見たくなるようなにおいがない？」社会人チームと一緒にホッケーをしている先輩が思い出したように言った。

何それ？と笑われていたが、何となく共感できた。夏前の夜、車で山際を通る時に窓を開けると、湿気を含んだ熱気と、土が冷えたような涼しさが混ざって鼻をかす



めて、そろそろ夏が来るなあとと思う。重信の自然に囲まれた地で、子どもたちも季節のにおいを感じているのだろうか。学級への話題が一つ決まったのだった。

ご冥福をお祈りします

Table with 3 columns: Name, Address, and Age. Includes names like 高月 守様, 今村 正夫様, etc.

第52回 愛媛県教育会俳句募集 (再掲)

協賛 愛媛県中学校生活協同組合連合会

一 募集期間 令和6年8月13日(火)～11月15日(金)

一般の部

◇応募資格 県内在住の成人

◇投句数 雑詠一人2句まで

※二重応募不可(各種大会への投句及び新聞紙上や句会での発表句は不可)

◇応募方法

【郵送】はがきに、俳句・住所・氏名・電話番号を楷書で記入後投函。

【メール】本教育会ホームページ掲載の様式に入力後メールにて送付。

ジュニアの部

◇応募資格 県内の小・中学生

◇投句数 一人1句(二重応募不可)

◇応募方法 【メール】学校で様式を本教育会ホームページ【お知らせ】俳句の募集<https://ehime-kyouikukai.main.jp/osinase/haiku/>よりダウンロードし入力後、メールにて送付。

二 応募先

〒790-1854 松山市祝谷町一丁目5-33 愛媛県教育会 俳句募集係

Mail: info@ehime-kyouikukai.jp

三 表彰・発表

◇特選2句、優秀・佳作若干句。

◇一般の部 特選・優秀句に賞状・記念品、佳作に賞状を贈呈。

◇ジュニアの部 入選者に賞状・記念品を贈呈。

◇入選句は、「愛媛文教月報2月号」、本会ホームページ等に掲載。

なお、一般の部で入選されなかった方への通知は行いません。

四 備考 応募俳句は有季定型句とする。

文教俳句

一 俳句ポストより

Table with 3 columns: Poem, Location, Name. Includes poems like 'それぞれにある来し方や花筵' and names like 戒能 多喜.

お知らせ

「えひめ教育の日」推進会議定期総会開催

令和6年度「えひめ教育の日」推進会議定期総会を、5月28日(火)県庁11階会議室において、特別会員(県・市町教育委員会)・正会員(教育関係37団体)の代表が出席し、開催しました。

推進会議会長・推進会議顧問の挨拶の後、令和5年度事業報告、収支決算報告並びに令和6年度事業計画(案)、収支予算(案)及び役員改選について審議を行いました。

今年度の「えひめ教育の日」推進フェスティバルは、「ひらけ未来!愛媛ひろがる えひめっ子」の推進テーマのもと、7月26日(金)愛媛文教会館で開催します。本大会は、第75回日本連合教育会研究大会愛媛大会と同時開催となります。会場の都合で関係者以外の入場ができません。フェスティバルの様子につきましては、愛媛県教育会のホームページでご覧になれます。